

税制研究

No. 70 (再刊第30号) 2016年8月

第70号記念号

I 論説

- ヨーロッパにおける付加価値税の抜本的見直し論・湖東 京至 (1)
 消費税の嘘……………浦野 晴夫 (18)
 消費税＝賃金税論と「社会の負担」……………内山 昭 (27)
 米英両国が最大のタックス・ヘイブン
 —パナマ文書の衝撃—……………富岡 幸雄 (35)
 租税立法(税法令)違憲訴訟と立法裁量論……………石村 耕治 (70)
 アベノミクス下の法人税政策減税の実態……………菅 隆徳 (82)
 内部留保分析の視角・最新の情報……………富田偉津男 (95)
 最近の最高裁判決と税法の解釈について……………弓削 忠史 (101)
 政治資金と税制……………浦野 広明 (111)
 在日コリアン企業家の人的承継と税務問題……………高沢 修一 (120)
 役員報酬の不相当性とその判断基準……………長島 弘 (131)
 国税庁「税務調査手続に関するFAQ」の検討……………阿部 徳幸 (145)
 税務調査と行政指導—加算税制度の改正を含めて……………八代 司 (156)
 戦後日本の軍事化と財政(その2)……………安藤 実 (165)
 地方法人課税と地方財政偏在是正が大問題……………石橋 映二 (169)

II 随想

- パナマ文書をめぐって……………鶴田 廣巳 (178)
 未知の世界を知ること……………合田 寛 (180)

III 紹介

- 谷山・宇佐美文庫の開設とゼミナールの紹介……………荒川 俊之 (182)

資料 消費税増税日誌(2015年6月3日～2016年6月1日)……………(189)

谷山治雄記念財団
 税制経営研究所